



タイ国の「オリセツトネット」使用実態調査同行記

元国立感染症研究所昆虫医学部
高橋 正和

国際協力機構（JICA）のシニアボランティアでタイ国チェンマイ市に滞在してから、20年近くが過ぎました。マラリア対策とデング熱媒介蚊駆除に関する協力が主な仕事でした。

マラリア対策で「オリセツトネット」購入費の一部を公的に補助し、住民のマラリア対策教育とネットの使用普及を促進する「国王プロジェクト」の実態調査に協力しました。

対象地はタイ国北西部のチェンマイ、チェンライ、メーホーソンの三県でした。対象地域住民の生活実態とマラリア認識には違いがあります。所属先の職員に地域の保健員が通訳を兼ねて同行することもありました。昼間年寄りだけの集落は、小学校を訪ね生徒から聞き取り調査をします（写真1）。夕方は仕事から戻る住民の高床式住居（写真2）の内部を見せてもらい、ネットの使用状況、夜間「ニワトリの囲い」に転用していないか等の調査と指導もします。スコールで道路斜面が崩壊し、濁流に膝上まで浸かり、歩



写真1 小学生にオリセツトネットの聞き取り

いてカレン族部落も訪ねました。濁流の本流対岸はミャンマーです。礼儀正しい農村の小学生、立ち寄った雑貨屋でバナナを差し出してくれた3、4才の女の子、露店で母親の手伝いをする幼い女の子も今は成人です。無事にコロナ禍を過ごせたか、親切で、穏やかで、のんびりとした僻地の人達に思いを寄せ



写真2 カレン族部落

江戸城築城の秘話（その十三）

『日光への改葬の謎』

江戸歴史文化研究員 窪田孝

元和2（1616）年徳川家康は駿府城で逝去、75歳の長寿であった。生前の御遺訓で、遺体は久能山に葬ること、葬礼は芝増上寺で、位牌は三河大樹寺にたて、さらに1周年の後、日本を守る神として日光山に小堂をたてて勧請せよといわれていた。久能山に仮殿が営まれ、神龍院梵舞（しんりゅういんぼんしゅん）により吉田流神道の方式により葬られた。徳川秀忠より本殿の造営を急ぐよう命じられている。神号論争ののち南光坊天海の提言により平和な国をまもる神様、東照大権現と決定し、元和3年山王一実神道の方式で日光山へ改葬された。

久能山から小田原、町田、府中御殿、川越を通り日光まで御尊櫃御成道（ごそんひつおなりみち）と言われる御尊櫃を運んだ道がある。天海僧正、金地院崇伝、老中本多正純ほか300余騎と徒歩約1,000人の大行列であった。



りそうにない。

のり鉄・とり鉄のみ鉄（その七）

三陸海岸に行く

三井化学アグロ株
元代表取締役社長 谷和功

ようやく行動規制も緩和されてきて、「のみ鉄」も楽しめそうになってきた。また、東日本大震災から12年が経ち、復興も進んだが、全てが以前のように戻



（写真1）久慈駅での「東北エモーション」お迎えと三陸鉄道列車

久慈でお迎えをうけたら、いよいよ三陸鉄道。総延長163kmの日本最長の第三セクター鉄道で、乗り通すと4時間半くらいかかる。リアス式海岸を走るため、海が見えてはトンネルと目まぐるしい。また震災の爪痕が残る「震災学習列車」も走っている。これに小生が乗った時は、「あまちゃん」のロケに使われた車両で、久慈の駅長が説明してくれた。どうやって災害で助かり、どのように災害を乗り越えてゆかかを考えさせられる列車だ。途中、北山崎や浄土ヶ浜、少し山に入るが龍泉洞など見どころも多い。

久能山から日光に改葬したといわれるが、ご遺体まで改葬されたかは定かではない。朝廷から東照大権現の神号と正一位位階の追贈を受け、1周年に日光東照宮で遷座祭が行われた。宮中からの参拝の為日光街道に加えて例幣使街道（れいへいしかいどう）も整備され現在でも重要な参詣街道となっている。東照宮は徳川家光により2年の歳月をかけて改造され現在に近い姿となった。久能山、上野の山

江戸城内にも東照宮は建立され、また全国各地に徳川家康を信奉する大名により建設されている。



徳川家康公奥院廟塔

巻を目指そう。遠野では約2時間停車するので、民話の里を観光してもいいし、ジンギスカンに舌鼓を打ってもいい。「銀河鉄道の夜」を彷彿させる宮守の鉄橋を渡ると（写真2）、宮沢賢治のふるさと花巻まであとひと走りだ。残念ながら「SL銀河」は23年6月で引退してしまいが、そうならば三陸鉄道乗り通して、さらに気仙沼、石巻へ、「おかえりモネ」の三陸の旅を続けよう。



（写真2）「SL 銀河」宮守鉄橋

会員図鑑



秋山 大地

アベックス産業(株)業務部



鈴木 光樹

アベックス産業(株)研究室

令和3年入社。入社後は、シロアリとともに、その他の害虫害獣の駆除もこなす二刀流で活躍中。シロアリ駆除は、床下に潜り続けなければならず、なかなかきつい仕事であるが、持ち前の精神力でよく頑張っている。趣味はガンブラや鉄道だが、決してオタクではなく、休日には友人と出掛けるなど、アクティブな面も。普段は静かで、おとなしいのかと思いきや、酒が入ると結構饒舌になる。と聞いている。

触覚BOOK

野生動物のロードキル
柳川 久(監修)、塚田 英晴ほか(編集)
東京大学出版会
定価 6,050円(税込)



皆さんは「ロードキル」という言葉を「存知でしょうか。ロードキルとは、道路上で起る野生動物の事故死のことで、主に自動車によって哺乳類が死亡することを指す言葉です。皆さんも高速道路でシカやタヌキの看板を見たことはありませんか。ロードキルは人間にとっても車の損傷や運転者の怪我等、損害をもたらします。

2020年、日本国内で起きたロードキルは高速道路、国道合わせて約13万件にも上ります。中には希少種や固有種であるツシマヤマネコやアマミノクロウサギなども自動車によって死亡しています。

むしくいず

問題 虫がつく次の漢字のうち、仲間はずれはどれでしょう？ ひらがなで教えてください。



◆応募規定 ハガキまたはファクシミリで、答え、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014 東京都港区芝2-23-4
アベックス産業(株)内 APEX CLUB 宛
ファクシミリ番号 03-3455-6558
令和5年8月末日(当日消印有効)
正解者の中から抽選で若干名様に記念品を差し上げます。
★前号の正解と当選者 (順不動)
正解は「冬至(とうじ)」でした。
今回の当選者は、荒堀みどり様